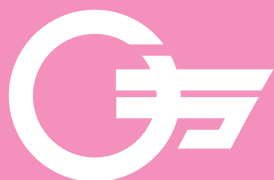


那珂市議会だより

Naka City Assembly News



No.40

平成26年 1月23日発行

各委員会による視察研修（平成25年10月実施）



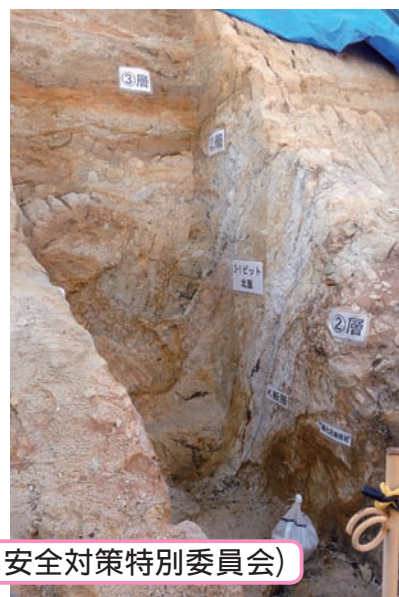
可児市（教育厚生常任委員会）



小浜市（原子力安全対策特別委員会）



敦賀原子力発電所の破砕帯（原子力安全対策特別委員会）



発行／那珂市議会

編集／議会広報編集委員会

〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5

TEL 029 (298) 1111 (代表)

FAX 029 (298) 6287

MAIL gikai@city.naka.lg.jp

URL <http://www.city.naka.lg.jp/>

平成25年那珂市議会第4回定例会

議決した主な議案等	2 ページ
委員会審議	4 ページ
閉会中の委員会報告	5 ページ
全員協議会	8 ページ
市政を問う 8 議員が一般質問	9 ページ
平成26年第 1 回定例会開会予定	14 ページ

定例会 条例改正・補正予算など可決 議会改革 議場改修により設備を一新



庁内モニター放送、インターネット配信動画にて、より質の良い情報をお届けできるようになりました。

最新のカメラで鮮明な画像を撮影（中上）

マイクを1人1台設置（中下）

タッチパネルによる操作で、細やかな画面切り替えが可能に（左上）

傍聴席スピーカーも改修し、音声がより鮮明に（左下）

平成25年第4回定例会

（12月3日～12月19日）

12月3日 本会議
（閉会中の委員会報告、議案の上程など）
全員協議会

12月5日 本会議
（一般質問 6名）

12月6日 本会議
（一般質問 2名
議案等の委員会付託など）

12月10日 教育厚生常任委員会

12月11日 総務生活常任委員会

12月12日 産業建設常任委員会
原子力安全対策特別委員会

12月13日 議会改革特別委員会

12月17日 全員協議会

12月19日 全員協議会
本会議
（委員長報告、議案採決）

議案件数と結果

市長提出議案（19件）

条例関係 8件（すべて可決）

予算関係 8件（すべて承認、可決）

その他議案 3件（すべて可決・報告済）

議員提出議案（6件）

委員会報告 5件（5～8ページ参照）

その他議案 1件（可決）

議 会 改 革

本市議会では、市民に開かれた議会をめざして、議会改革を推進しています。

市長附属機関等への議員参画見直し

那珂市には、市長附属機関として、様々な審議会や協議会、委員会などが設置されています。それら附属機関等には議員が参画しておりますが、議員と市長が馴れ合いになり、

議会の監視機能が働かなくなる恐れがあるため、議員は参画すべきではないというのが一般的になっています。このため、議員の附属機関への就任を見直し、原則的に法令の定めのある場合以外は参画しない方針としました。ただし、総合開発審議会など、重要な案件を審議する一部の諮問機関には、人数を減らして参画をしていくこととしました。

平成26年度議会費要望議員の費用弁償見直し

議員研修会の費用約40万円、今まで補正予算としていた調査研修費約340万円を当初予算で要求しました。また、議会予算の見直しを行い、議員の会議出席の費用弁償の2千円を廃止し、一般の非常勤特別職と同じ扱いにすることで、約190万円を減額することとしました。

条例改正

那珂市税条例の一部を改正する条例

地方税法の改正にともない、特別徴収制度の見直し、公社債等、株式等の課税の見直し等を行う改正です。改正の主な内容は以下のとおりです。

- ① 市外に転出した特別徴収年金所得者が、転出した年度まで継続して特別徴収を受けること（平成28年から）。
- ② 個人住民税の年金特別徴収の際に、仮徴収と本徴収の差を小さくするために、仮徴収額の算出方法を変えること（平成28年から）。
- ※年間の徴収総額は変わりません。
- ③ 公社債等と上場株式等の課税が一体化されることに伴い、個人投資家が税負担に左右されずに金融商品を選

択できるよう、それぞれの個人市民税の課税方法を一本化すること（平成29年度から）。

④ 震災の影響を考慮して遅らせていた固定資産税の第1期納期を、5月から4月に戻すこと（平成26年度から）。

那珂市営グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

市営瓜連グラウンドは主に瓜連小学校が利用していることから、市営瓜連グラウンドを廃止し、学校施設として瓜連小学校へ移管するという内容です。平成26年4月からは瓜連小学校の施設となりますので、ご利用の際は瓜連小学校にお手続きをお願いします。

補 正 予 算

平成25年度補正予算 8 件を原案のとおり承認・可決

会 計 名	補 正 額	補正内容	補正後の総額
一般会計補正予算（第3号）	1億4,157万円	社会福祉総務費など	190億6,099万円
国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	3億1,605万円	一般被保険者療養給付費など	58億9,305万円
下水道事業特別会計補正予算（第3号）	3,187万円	公共下水道施設過年度災害復旧費など	29億1,334万円
公園墓地事業特別会計補正予算（第2号）	△141万円	一般会計繰出金など	1,371万円
農業集落排水整備事業特別会計補正予算（第3号）	2,476万円	農業集落排水整備費など	10億3,961万円
介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第2号）	213万円	高額医療合算介護サービス費など	41億5,829万円
後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	3,298万円	広域連合納付金など	5億 398万円
水道事業会計補正予算（第2号）（収益的支出）	268万円	営業費用	11億 86万円
水道事業会計補正予算（第2号）（資本的支出）	130万円	建設改良費	5億9,836万円

議 案 審 議



総務生活常任委員会での審議

〔総務生活常任委員会〕
平成25年度那珂市一般会計補正予算(第3号)

問 商工費県補助金で、商工費補助金、緊急雇用創出事業、16万3千円の使い方は。

答 緊急雇用創出事業で、秘書課では、情報発信力の強化の事業、商工観光課では、地域資源創造と、いいまち魅力発信という2事業を行うことになっています。

問 諸費の過誤納還付金470万円は、税金をとりすぎたということか。

答 過誤納還付金は、法人税の予定納税の還付ということで、予算が不足したための補正です。

那珂市火災予防条例の一部改正

問 住宅用防災警報器が鑑定品から検定品になるということだが、その違いは何か。今後は、店で販売するものは、すべて検定品になるのか。

答 検定品とは、国が規格に適合するものを型式承認し、検査機関が出荷前に検査をして合格したもので、鑑定品よりもさらに重要な消防用機器と位置付けられています。

平成31年3月までは鑑定品も販売可能ですが、順次、検定品となる見込みです。

那珂市税条例の一部改正

問 個人住民税の公的年金からの特別徴収制度見直しは、現行と改正後では徴収する金額は変わらないのか。

答 徴収する総額は変わりません。徴収金額がなだらかになるよう平準化することです。

〔産業建設常任委員会〕

平成25年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)

問 地方債の借入れ、償還の方法と利率は。また、借換え時の金融機関は入札で選んでいるのか。

答 金利の安い政府資金を優先して借り、限度額を超える部分は地方公共団体金融機構から借りています。利率は1.5%前後の予定

議 決 結 果

今回の定例会では、全ての議案等が全員賛成により可決・承認されました。

番号	件 名
	報 告
第17号	専決処分の報告について(損害賠償請求に関する和解及び損害賠償の額の決定)
	議 案(執行部提案)
第56号	那珂市税条例の一部を改正する条例
第57号	那珂市都市計画税条例の一部を改正する条例
第58号	那珂市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例
第59号	那珂市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
第60号	那珂市立小学校・中学校設置条例の一部を改正する条例
第61号	那珂市宮グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
第62号	那珂市火災予防条例の一部を改正する条例
第63号	那珂市子ども・子育て会議条例
第64号	平成25年度那珂市一般会計補正予算(第3号)
第65号	平成25年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)
第66号	平成25年度那珂市下水道事業特別会計補正予算(第3号)
第67号	平成25年度那珂市公園墓地事業特別会計補正予算(第2号)
第68号	平成25年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第3号)
第69号	平成25年度那珂市介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第2号)
第70号	平成25年度那珂市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
第71号	平成25年度那珂市水道事業会計補正予算(第2号)
	同 意
第5号	那珂市名誉市民の選定について
第6号	那珂市教育委員会委員の任命について
	決 議
第1号	中国による防空識別圏の設定の即時撤回を求める決議



産業建設常任委員会での審議

償還については、現在の残額について銀行と保険会社から借換えをしており、借換え債の金利は銀行が0.95％、2.5％、保険会社が1.06％です。借換えの金融機関は入札で選んでいます。

「教育厚生常任委員会」

那珂市営グラウンドの設置及び管理に関する条例の一部改正

問 瓜連グラウンドの利用はどうなるのか。

答 学校長に申請し使用する事になります。平日は学校の授業で利用が難しくなるかもしれませんが、隣のふれあいの杜公園や総合公園も利用していただきたいと思います。

那珂市子ども・子育て会議条例

問 委員は学識経験者や保護者などから選ばれるが、どのような割合にするのか。

答 具体的な割合は決めていませんが、次世代育成行動支援対策協議会を参考に考えていきます。保護者は、保育所、幼稚園、小学校の方、女性も半数程度とを考えています。



教育厚生常任委員会での審議

平成25年度那珂市一般会計補正予算(第3号)

問 医療福祉扶助費(マル福)の増額の理由は。

答 平成23年10月に中学生まで対象が広がったが、今年度の当初予算を立てる時期にはまだ全体が把握できなかったため、インフルエンザの流行などを見込んだためです。また、県からの補助金は小学校3年生までです。

産 業 建 設 常 任 委 員 会

調査完了

調査事項

1 道路行政について(調査完了)

前回の委員会でも、執行政部に対して要望したい点について、さらに協議を行いました。

協議では、道路、側溝の整備までの過程に時間がかかることを問題視する意見が改めて出されたほか、整備に格差があるように見受けられるとの声もありました。予算についても、整備が遅れている箇所にもまとまった額を投入してはどうかとの意見がありました。

また、自治会で道路整備の優先順位を決めなければならぬ点について疑問視する声もあり、市が基準を作るべきではないかとの意見も出されました。しかし、これについては、市の基準が自治会の実態と合致しない場合もあるため、まずは地元の状況を一番把握している自治会が取りまとめ、市はその重みを受け止め、迅速な対応をするべきであるという

結論に至りました。さらに、評価の基準も、評価に至った事由とあわせて報告してもらいたいという意見も出されました。

以上のことから、道路行政については、整備の加速を図るとともに、費用の無駄を省くための整備計画の作成及び予算の増額に加え、申請から着工までの過程の迅速化、整備の格差の是正、評価基準の明確化と公開、自治会の重みを受け止めた真摯な対応を執行部に強く要望し、調査完了とすべきものと全会一致で決定しました。



産業建設常任委員会での審議

教育厚生常任委員会

継続調査

調査事項

より良い教育環境の整備について

10月28日～29日に、独自のいじめ防止条例を制定し、特色のある取り組みを行っている先進地として、岐阜県可児市と滋賀県大津市の調査視察を実施しました。

11月6日には、視察を振り返り、委員間で意見交換を行いました。専門家で構成され、幅広い相談窓口にもなる第三者委員会を評価する意見や、地域での見守りや啓発活動等を行う協力事業所は、市内に既にある防犯パトロール隊等にお願ひできないか、等の意見が出されました。

12月10日には、執行部への質問を交えて審議を行いました。視察でわかったように、いじめは学校だけでなく

せるものではないため、教育委員会だけでなく市長部局や地域住民が一丸となる必要があるという意見が出されました。また、相談体制の充実を求める意見もありました。

以上のことから、さらに調査が必要と考えられ、採決の結果、全員異議なく継続調査とすべきものと決定しました。



滋賀県大津市での視察
(H25.10.29大津市役所)

原子力安全対策特別委員会

調査事項

- 1 住民の安全確保に関する事項
- 2 周辺環境保全に関する事項
- 3 原子力安全協定に関する事項
- 4 核融合研究施設に関する事項
- 5 その他関連する事項

継続調査

原子力施設及び施設隣接自治体の視察を実施

10月21日～23日、福井県敦賀市の敦賀発電所、高速増殖炉もんじゅ、及び特別委員会として、初めて隣接自治体である南越前町と小浜市の議会への調査視察を実施しました。

特に隣接自治体については、南越前町は再

稼働反対の意見が多くないこと、小浜市では反対の意見書を出したものの、それに対する反発もあつたことなど、それぞれ異なる状況が確認できました。

那珂市も県の指針を確認し、今後も東海第二原発への注意深い監視と、意見の提言を続けていく必要があるとの意見がありました。

日本原子力研究開発機構の改革を推進

原子力機構は社会の不信を招いたことを猛省し、実効性のある改革を推進していると説明を受けました。安全管理への質疑に対し、安全統括部と法務監査部の機能強化を図るため、今後、1年かけて検討していくとの答弁がありました。

気体廃棄物の放出状況

すべての原子力事業所において、放出管理

放射性廃棄物焼却設備の設置について

目標値を下回っていたことを確認しました。



反応に使うナトリウムの説明
(H25.10.22高速増殖炉もんじゅ)

株式会社ジェー・シー・オーから、10月に実施された放射性廃棄物焼却設備の住民説明会について説明を受け、審議しました。焼却への質疑には、油類は焼却以外に処分方法がないこと、廃棄物はある限り管理し続けるとの答弁がありました。

また、当初12月の着工予定を、東海村の状況や周知期間延長のために1月6日に変更するとのことでした。

議 会 改 革 特 別 委 員 会

継続調査

調査事項

- 1 議会基本条例に関する事項
- 2 その他議会改革に関する事項

議会報告会に向け、具体的内容を検討 平成26年度議会費予算を市長に要望



H25.12.13議会改革特別委員会

議会基本条例に基づき、議会報告会の開催や、市長附属機関等への議員参画、平成26年度議会費予算要望案などについて検討しました。

◎第19回 10月17日

◆議会報告会

議会基本条例に基づく議会報告会の開催について、開催時期や内容、告知方法、今後の

準備などについて審議検討しました。

◎第20回 11月8日

◆議会報告会

議会報告会の開催内容について、具体的な内容、役割分担、告知方法、配布資料などを審議検討しました。

◆市長附属機関等への議員参画

市長附属機関等への議員参画について、附属機関の内容や近隣議会の参画状況などの資料を説明し、意見交換を行いました。

◎第21回 11月19日

◆議会報告会

議会報告会の開催内容について、前回の意見を含めて、告知方法や、意見交換会の進め方、役割分担など、開催内容等の修正などを審議検討し、実施概要

を集約しました。

◆市長附属機関等への議員参画

市長附属機関等への議員参画について、審議検討し、個別の附属機関等に対する具体的な参画の方針を集約しました。

◆平成26年度議会費予算要望（案）

議会基本条例に基づき、議会活動の活性化をはかるため、必要な予算を議会で審議検討の上、市長へ要望することから、平成26年度議会費予算要望案について意見交換を行いました。

◎第22回 12月13日

◆平成26年度議会費予算要望（案）

平成26年度議会費予算要望案について、議員研修費を当初予算で要求していくこと、議員の会議出席費用弁償

の見直しなどについて、審議検討し、意見を集約しました。

また、原子力安全対策特別委員会を常任委員会とすることを課題とし、検討することとしました。

今後、議会報告会の開催や、議員定数、議員報酬の見直しなど、議会基本条例に基づき、市民に開かれた議会として、議会改革の取り組みを進めていくため、多くの課題を検討していくことが必要です。

以上の理由により、今後も継続調査とすべきものとなりました。

なお、市長附属機関等への議員参画、及び平成26年度議会費予算要望について、市長へ要望しました。

那珂市活性化対策特別委員会

調査完了

調査事項

- 1 産業の活性化に関する事項
- 2 観光の振興に関する事項
- 3 企業誘致に関する事項
- 4 土地活用に関する事項
- 5 再生可能エネルギーに関する事項
- 6 環境・防災対策に関する事項
- 7 震災復旧・復興に関する事項
- 8 その他関連する事項

農業の枠を越えた、幅広い視点から産業の活性化を検討するため実施した視察研修について、意見交換、協議を行いました。

9月25、27日の視察研修では、岐阜県大垣市の「中心市街地活性化基本計画」に関する事業と、長野県大垣市の「ブランド化事業」の調査を行いました。

これを踏まえて協議を行った結果、那珂市の産業も強みを見出し、発信することが重要であるという結論に至りました。また、多彩な視点から調査を重ねてきた結果、総合的



岐阜県大垣市での視察
(H25.9.25大垣市役所)

な地域活性化対策については、地域、産業などとの連携や、対外的なPRも重要であり、地域間競争に打ち勝つためにも、これまで以上に力を入れて、地域の強みを生かした施策を展開していくことを強く要望し、調査完了とすることを全会一致で決定しました。

全 員 協 議 会

◆12月3日

全員協議会で市より説明等があった主な内容についてお知らせします。

◎JR水郡線後台駅に送迎用駐車場・トイレを整備

JR後台駅を利用する方の安全性や利便性を改善するため、駅周辺の土地を買収し、送迎用駐車場の新設、駐車場の増設、トイレの新設をしていく予定であると説明を受けました。整備は、平成26年度中に実施する予定です。

(政策企画課)

◎市道等の管理に報償金制度を創設

自治会等が、市の対象とする市道の除草、ゴミ拾い、道路の損傷など異常の連絡などを実施することについて市と協定を締結した場合、10万円を限度と

して報償金を支払う制度を創設すると説明を受けました。

(土木課)

◎上菅谷駅舎3月に竣工予定

現在、JR上菅谷駅の改修工事を実施しています。その進捗状況の説明があり、平成26年1月には新駅舎へ機能を切り替え、その後旧駅舎を解体し、3月には完成する予定であるとのこと。

(都市計画課)

◎水道料金支払いコンビニ収納を導入

市の水道料金の支払い方法について、平成26年11月より、コンビニ収納もできるように実施予定であるとの説明を受けました。

(水道課)

◎市内小学校統合の進捗状況

市内の小学校統合の進捗について説明を受けました。

本米崎小学校は、横堀小学校との統合を検討しており、保護者らが中心となりアンケートなどを実施しながら協議検討を進めており、平成27年4月に統合する方向となっているとのこと。

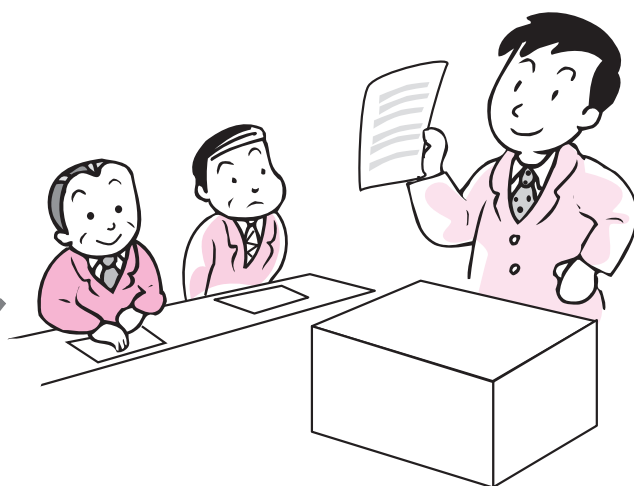
戸多小学校は、平成26年4月に芳野小学校との統合が決定しており、跡地利用について地域意見のとりまとめ、市に跡地利用の要望書を提出したこと、閉校記念事業の準備、保護者や児童の交流活動の実施、芳野小学校での学校説明会など統合の準備が進んでいるなどの説明がありました。

スクールバスなどについては引き続き協議をしているとのこと。

(学校教育課)

市政を問う

Q
&
A



8人の議員が登壇し、
様々な視点から
市政を問いました。

学校跡地利活用の決定は

要望に配慮し検討していきたい

設置をされた那珂市
学校跡地活用方針
内検討委員会の委員長
になられた副市長は、
どのような考えで進め
ていかれるのか副市長
に伺います。

副市長 会議では、
まず要望書の内容と委
員会の今後の進め方な
どを検討することと
しております。そし
て、第2回目の委員会
からは、提出された要
望事項につきまして1
つずつ検討を重ねてま
いりたいと考えており
ます。さらに、那珂市
として要望事項以外の
有益な活用策があれば、
それについても検討
しますとともに、要
望書にもございました
けれども、民間事業者
等の利活用を狙いたし
た、文部科学省「みん
なの廃校」プロジェクト
への登録につきまして

ても前向きに検討して
まいりたいと考えてお
ります。検討経過の進
捗状況なども含め、ま
ちづくり委員会等へ随
時説明を行いますと
もに、利活用策の決定
に際しましては説明会
を開くなど、地域の意
見をきめ細かく伺いな
がら進めてまいりたい
と考えております。



旧金砂小学校を改修した体験交流施設
金砂ふるさと体験交流施設 かなさ笑楽校

質問事項

- 1 小中学校適正規模等事業
について



助川則夫 議員

スポーツの振興を

スポーツの振興を更に進めます

茨城国体、東京オリ
ンピックの開催に向け
て特に茨城国体の開催
に当り那珂市として今
後どのような対応をし
ていくのか、担当する
競技種目は決定したの
か、又、選手の育成・
強化などについて通知
や指導があったのか、
茨城国体を契機にひま
わりスポーツクラブ等
を通じて那珂市全体の
スポーツ振興について
どのように進めていく
のか伺います。

事費については、県で
の整備が主になると考
えます。選手の育成・
強化については特に要
請などはありません。
スポーツの振興につい
ては市の施策でありま
す。生涯にわたりスポ
ーツに親しむ環境を整
えることを目指し、市
民の体力向上健康増進
を更に図っていきます。

教育部長 那珂市を

会場とする競技種目と
して県から馬術競技の
開催が可能か打診があ
りました。会場として
は、水戸農業高校での
開催になると考えま
す。その場合、国体規
模に合わせた競技施設
の改修や厩舎の設置、
更には駐車場の確保等
が必要になります。工



平成25年第68回国民体育大会（東京都）
イメージキャラクター「ゆりーと馬術」

質問事項

- 1 ひまわりバスの運行について
- 2 スポーツの振興を



萩谷俊行 議員

公有財産の有効活用について

公共施設マネジメント手法を検討

那珂市の将来は、少
子高齢化が激化し厳し
い財政状況が続くと予
測され、また国県から
の財政補助も減少する
中、市民に対する従来
の行政サービスができ
なくなるという経営危
機が迫っています。那
珂市には、平成23年度
1163億円の公有財
産（土地・建物・債権・
基金等）がある。今回
は公有財産の内、公共
施設について伺います。
将来に亘り有効活用で
き、新しい市民ニーズ
に応え得る持続可能な
那珂市の行政経営確立
の為にどう対応してい
きますか。

綻をきたします。そこ
で新しい施設は作らず
今ある施設の有効利用
（施設の延命策、集中と
複合化）や改修・管理
コストの効率化が図れ
る公共施設マネジメント
の手法を取り入れ、
新たな市民ニーズに対
応できるこれからの施
設の改善策や在り方を
検討していきます。

市長 今後、那珂市

は厳しい財政状況が続
くと予想され、この状
況では予算範囲内の
公共施設等の改修や更
新に留まり、無理をす
ればなし崩しに財政破



那珂市役所本庁舎
築後24年



中央公民館
築後29年



那珂市消防本部
築後33年



上宿西市営住宅
築後43年～47年



那珂市役所瓜連支所
築後27年

那珂市公有財産の内の主な公共施設

質問事項

- 1 公有財産の有効活用について
- 2 那珂市観光振興について
- 3 那珂市魅力度アップについて



寺門 厚 議員

カタルマン小学校との交流再開を

学校の独自性判断に任せたい

本市は、オークリッジ市と国際親善姉妹都市締結をしております

交流を再開すべきではないでしょうか。

市民生活部長 議会

がオークリッジ市は、マンハッタン計画の核兵器製造拠点となり、原子爆弾を開発し、広島市と長崎市に原爆を投下しております。また、平成2年の議会において、オークリッジとの国際交流について満場一致で可決したとの事だがマンハッタン計画について説明されていたのか。また国内におけるオークリッジ市との姉妹都市締結状況について、更に、昭和61年からフィリピンリロアン町立カタルマン小学校と西小学校が友好関係に尽くされた結果、西小学校は竹内県知事から県国際交流実行賞を贈られた。しかし交流事業は現在行われていない。そこでカタルマン小学校との

交流を再開すべきではないでしょうか。

市民生活部長 議会



カタルマン小学校の校舎

質問事項

- 1 国際交流事業について



石川利秋 議員

脳脊髄液減少症の周知・啓発を

勉強会・HPで啓発活動を行う

脳脊髄液減少症とは、交通事故や転倒による外傷などが原因で脳脊髄液が漏れ、大脳や小脳が下がり頭痛やめまい、吐き気、倦怠感等の多種多様な症状が複合的に出る病気です。

市民へ周知・啓発すべきではないでしょうか。

教育部長 小中学校

この病気は社会的認知度が低く、専門の診断や治療を行う医療機関が少ないため、症状が似ている起立性調節障害や自律神経失調症と診断されることが多く、学校からは不登校と判断されがちです。そこで質問と提案です。教育現場でこの病気が正しく認識されていますか。また、認知度を深めるために全教職員を対象とした勉強会や、この病気が決して精神的なものでないこと、ブラッドパッチ療法など、効果的な治療法があることなどを

市民へ周知・啓発すべきではないでしょうか。

教育部長 小中学校

この病気は社会的認知度が低く、専門の診断や治療を行う医療機関が少ないため、症状が似ている起立性調節障害や自律神経失調症と診断されることが多く、学校からは不登校と判断されがちです。そこで質問と提案です。教育現場でこの病気が正しく認識されていますか。また、認知度を深めるために全教職員を対象とした勉強会や、この病気が決して精神的なものでないこと、ブラッドパッチ療法など、効果的な治療法があることなどを



各小中学校に配布された小冊子

質問事項

- 1 平成26年度の予算編成と事業仕分けについて
- 2 脳脊髄液減少症の対応について



笹島 猛 議員

農商工が連携した産業祭の開催を

関係機関に強力に働きかけていく

農業を取り巻く環境は大きな転換期です。

様々な意見交換のため、農業関係者が集まる会議体を作って今後に向けての話し合いの場を設定していただきたい。一方、商業ではイメージ戦略として市独自のブランドを立ち上げてはどうですか。

また、農商工連携は本市産業振興全般において重要であり、さらなる推進のため産業祭を行っていただきたい。市内外へのPRのために重要なアイテムです。ぜひ商工会・J Aに話し、協議会を設置して推進していただきたいがどうですか。

を本年度中に組織して来年度からブランド認証を開始したい。

市長 産業祭は大変有効なイベントと考えています。連携して一体化して行えばかなり大きな効果があると思いますので、関係機関に強力に働きかけていきます。

質問事項

- 1 農商工連携の推進について



遠藤 実 議員

産業部長 協議の場は大切ですので、この設定については前向きに考えていきたい。また、那珂市特産品ブランド事業は推進協議会



常陸太田市の産業祭の風景

女性管理職を増やしてほしい

しかるべき人間の登用をはかる

世界経済フォーラムというスイスにある国際団体が、毎年まとめている世界男女格差報告で、調査対象136カ国のうち日本は105位です。

女性の地位が余りにも低く、仕事と子育ての両立ができない国、世界でも異常な例外外国家を1日も早く脱却するために、行政の施策が強く求められます。

那珂市は、市職員的女性管理職の割合が、13.9%と低く、市の審議会や委員会においても女性の割合が20%で目標の30%にも届きません。

那珂市の女性職員の中には、近隣市町村にも影響を及ぼす仕事をする優秀な職員がいます。女性管理職を増やし、各種審議会や委員会の女性の割合を50%

に引き上げることを求めます。

市長 市としては、能力に応じた公平な評価を行いながら、極力女性管理職の登用を図っていきたいと考えています。今後は、男女共同参画社会実現に向けて、支援体制の確立・環境の調整に努めていきます。

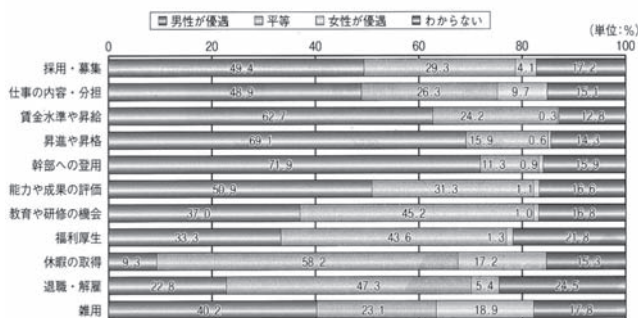
質問事項

- 1 学童保育について
- 2 女性の地位向上について



木村静枝 議員

職場での男女平等意識



平成23年度男女共同参画に関する那珂市民アンケート

那珂市の教育の方向性は

小中一貫教育、そして地域教育を

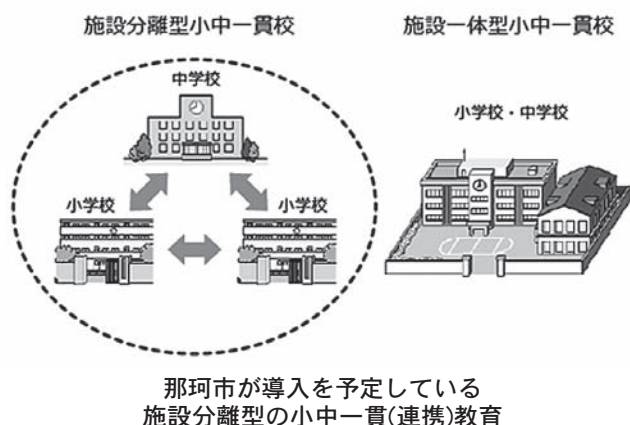
①小中一貫教育の導入目的、具体的に何を行いたいのか、見込まれる成果、実施時期について伺います。

教育部長 児童生徒の興味・関心や特性を知ったうえで指導・助言を行うほうが教育的な効果が向上します。で、9年間を通した継続的で一貫性のある教育により、生徒一人一人の個性をより良く伸ばすことを目的とします。成果としては学習意欲を高めたり、適切な生徒指導が期待できます。具体的には学力の向上、豊かな心の育成、健やかな体を育む、郷土を愛する心の育成を柱とし、地域の特性を踏まえて中学校区ごとに計画を立て、平成27年度からの本格実施を目指します。

②那珂市の教育の方向

性について伺います。

教育部長 知・徳・体のバランスのとれた子供たちを育てていくためにも小中一貫教育を導入したい。また地域と家庭が学校と同じ方向で教育する観点から地域と協働したコミュニティスクール、いわゆる地域教育を進めていきたいと思っています。



質問事項

- 1 防災について
- 2 小中連携（一貫）教育について



古川洋一 議員

◆◆◆会議の傍聴手続きが変わりました◆◆◆

平成25年12月定例会から、会議の傍聴手続きを変更しました。

これまででは、お名前とご住所をご記入いただき、傍聴券を受け取らなければなりませんでした。が、今後は、傍聴受付表の必要箇所をチェックしていただく形に簡略化しました。

傍聴受付表は以下のような用紙です。会議の傍聴の際には、本会議は市役所3階の傍聴席入口、全員協議会、委員会は2階の議会事務局まで、お気軽にお越しください。

傍聴時のご注意

以下のことはご遠慮いただき、静かに傍聴してください。また、脱帽して入場してください。

- 飲食
- 危険物の持ち込み
- 写真や動画の撮影
- 会議内容の録音
- 携帯電話の使用
(必ず音が出ないように設定してください)

傍 聴 受 付 表 平 成 年 第 回 会 (/)			
太 枠 の 中 の 該 当 す る も の の 口 に ✓ を つ け て く だ さ い			
性 別	☐ 男 ☐ 女		
年 齢	☐ 29歳以下 ☐ 30～39歳 ☐ 40～49歳 ☐ 50～59歳 ☐ 60～69歳 ☐ 70歳以上		
住 所	☐ 市内 ☐ 神崎地区 ☐ 額田地区 ☐ 菅谷地区 ☐ 五台地区 ☐ 戸多地区 ☐ 芳野地区 ☐ 木崎地区 ☐ 瓜連地区 ☐ 市外 [] ※市町村名をご記入ください。		
性 別	☐ 男 ☐ 女		
年 齢	☐ 29歳以下 ☐ 30～39歳 ☐ 40～49歳 ☐ 50～59歳 ☐ 60～69歳 ☐ 70歳以上		
住 所	☐ 市内 ☐ 神崎地区 ☐ 額田地区 ☐ 菅谷地区 ☐ 五台地区 ☐ 戸多地区 ☐ 芳野地区 ☐ 木崎地区 ☐ 瓜連地区 ☐ 市外 [] ※市町村名をご記入ください。		

議 会 日 誌

10月

3日	広報編集委員会
11日	広報編集委員会
17日	議会改革特別委員会
21～	原子力安全対策特別委員会視察
23日	(福井県)
28～	教育厚生常任委員会視察研修
29日	(岐阜県、滋賀県)

11月

6日	教育厚生常任委員会
7日	産業建設常任委員会
8日	議会改革特別委員会
12日	那珂市活性化対策特別委員会
13日	原子力安全対策特別委員会
19日	議会改革特別委員会
26日	議会運営委員会、全員協議会

平成26年第1回定例会開会予定

月日	曜	議 事 予 定
3・3	月	本会議 ○開会
3・4	火	本会議 ○議案の上程・説明 全員協議会
3・6	木	本会議 (一般質問)
3・7	金	本会議 (一般質問)
3・10	月	本会議 (一般質問) ○議案質疑 ○議案の委員会付託 ○陳情・請願の委員会付託
3・11	火	常任委員会
3・12	水	常任委員会
3・13	木	常任委員会
3・18	火	全員協議会
3・20	木	本会議 ○委員長報告など ○閉会

この会期日程は、議案件数や一般質問者数によって変更になる場合があります。

日程の変更や詳細については、議会事務局や議会ホームページでもご案内しています。お気軽にお電話、お立ち寄りください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、2月21日(金)までにお願いします。

●● 議会の傍聴について ●●

那珂市議会では、議会の本会議・全員協議会・常任委員会・特別委員会を公開しています。

傍聴をご希望の方は、事前に会議の開催日や時間をご確認の上、おいでください。所定の用紙にご記入いただくだけで、どなたでも傍聴できます。(詳しくは13ページを参照)

お気軽にお越しください。

12月定例会の傍聴者数85名(延べ人数)

◆◆ 議会録画映像を公開しています ◆◆

12月定例会の録画映像をインターネットで視聴できます。「You Tube」の動画サイトに掲載しました。詳しくは、那珂市ホームページの市議会のページをご覧ください。

那珂市ホームページ

<http://www.city.naka.lg.jp/>

那珂市議会のページ内の「議会中継」から「You Tube」を開くことができます。

表紙に寄せて

視察研修を踏まえ、物事の捉え方は地域によって様々であり、自分の殻に固執せず広い視野に立って検討することが重要であると痛感しました。教育・環境・地域経済等、市民を取り巻く状況が良いた方向に向かい、新しい年が疾駆する馬の如く飛躍の年になることをお祈り致します。

編集後記



古川 洋一

2年間にわたって編集に携わってまいりましたが、市民の皆様が何を知らたいのかをよく考え、より良い「議会、たより」になるよう、さらなる改善に努めてまいりました。当委員会も今号をもって改選となりますが、今後も皆様からのご意見などを賜りながら、見やすく解りやすい紙面づくりを心がけてまいりたいと思います。

議会広報編集委員会

委員長 古川 洋一
副委員長 綿引 孝光
委員 筒井 孝子
委員 寺門 厚
委員 小宅 清史
委員 中庭 正一
委員 君嶋 寿男